



## 「一般社団法人循環社会推進協議会」への名称変更について

～サステイナブルな社会の実現に向けて更なる活動を展開します～

21世紀以降に地球が直面する最も大きな課題は、持続可能な方法でエネルギーを生産し、消費しなければならないということです。その方法として、エネルギーキャリアとして注目されるマグネシウム(Mg)を製錬し、合金を生産し、これを軽量の構造材として活用した後に、電池として利用することが有望視されています。私たち協議会はEVに搭載するエネルギーの多様化を展開しており、海水から製錬するMgをエネルギーキャリアとする電池の実現により、EVに搭載するエネルギーの多様性を求めているのもその活動です。

再生可能エネルギーなどが余ったときに、そのエネルギーを用いてMgの製錬・リサイクルを行うことは、エネルギーを貯蔵することと同じであり、マテリアル全般にも共通であり、さらに付加価値が上がります。私たちはMgに限らず今後、エネルギーキャリアとなる素材を循環システムに位置付け、国内だけでなく世界中のどこでも、共通なテーマとして扱いができるように啓発活動を推進しながら構築・実現していくことで、地球環境の維持保全に貢献して行きます。

企業においては、Mg・Al・Ti(チタン)などの事業は、それぞれ単独ではこれまでに革新する明るい将来像が描きにくいことが実情と思われれます。私たちは再エネによるグリーンMgを核として、AlやTiへの展開をトータルで考え、「グリーンマテリアル」として全く新しい価値とブランドを生み出すことを目指します。

私たち協議会は今後、再生可能エネルギー(海洋・風力・太陽光等)を上手に利用する持続可能な循環社会の構築・実現のためのエネルギーキャリアの開発と循環利用の啓発活動を推進していくという目的から、団体名称を「一般社団法人循環社会推進協議会」へと変更させていただくことになりましたので連絡させていただきます。

引き続き、健全なる循環社会の構築と実現に向けてよろしくお願い致します。

一般社団法人マグネシウム循環社会推進協議会 代表理事 熊谷枝折 (2023年9月1日)

# 一般社団法人循環社会推進協議会 Mg・Soleil Project

2023.08.01現在約50団体他加盟(産学官連携)

<http://www.soleil-energy.jp>

\*2018年2月より活動(非営利)社団法人

代表理事:熊谷枝折(事務局長兼電池部会長)

[s-kumagai@soleil-energy.jp](mailto:s-kumagai@soleil-energy.jp)

会長:坂本満(兼合金部会長)、製錬部会長:柴田浩幸、海洋エネルギー部会長:池上康之、EV部会長:木村英樹、  
応用部会長:榊川重男

事務局:前田雅彦(開発委員会)、高田賢一(協議会)

東北大学 先端材料技術開発センター マグネシウムソレイユプロジェクト 022-217-3884 (Tel/Fax)